



平成19年4月27日

国土交通省道路局長様

北海道紋別郡湧別町長 奥 谷 公 敏



中期的な計画作成に当たっての意見の提出について（回答）

平素より本町の行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、平成19年4月2日付国道企第114号にてご依頼のありました標記の件について、別紙のとおり提出致しますので、よろしくお取り計らい願います。

1. 重点化を進める上で、特に優先度の高い政策

(1) 計画的な道路整備の促進について

高規格幹線道路をはじめとする道路網の形成や冬期交通障害、交通事故など様々な課題を抱える道路の現状を改善し、地域住民の生活向上と経済の発展を図るために、その実施に必要な予算額の確保を図り北海道における道路の計画的整備を推進することを必要であり、また、積雪寒冷地帯である北海道の冬期交通の安全を確保するため、計画的な積雪寒冷特別地域における道路交通確保の推進と、その実施に必要な予算を確保し、冬期間においても円滑な交通の確保が図られることが必要あります。

(2) 高規格幹線道路の計画的な整備について

少子高齢化や本格的な人口減少社会の到来により、高次医療施設への広域的アクセスを強化することや日常生活に必要な移動の確保が必要であり、特に地方における経済や医療などは都市に偏在しているサービスを広域的に共有できる基盤整備が必要あります。

(3) 国道及び道道の計画的な整備について

広大な面積を有する北海道では、高規格幹線道路の計画的な整備と同様に、市町村間や集落間を結ぶ国道及び道道は物流拠点や観光拠点へのアクセス、緊急自動車の通行など地域振興に果たす役割大きいものがあります。このことから、国道及び道道についても同様に計画的な整備の推進されることが必要あります。

また、歩行者が安全・安心して利用できることや、高齢者にやさしい空間であることが望まれていることから、交通安全施設の整備やバリアフリー社会に対応した道路整備が必要あります。

(4) 円滑な交通を確保するための道路整備について

車両の大型化や交通量の増加している今日、交通渋滞解消や車の通行に支障がある橋梁の解消が必要あります。交通渋滞の発生は、空气中に多くの二酸化炭素を排出や周辺地域への騒音被害を起こし、通行に支障がある橋梁などは円滑な交通を妨げる原因となっていることから、このような箇所の早急な解消が必要あります。

また、北海道の厳しい自然条件においては、冬期間の地吹雪などの雪害に耐えうる道路整備や、雪害を早期に解消するための対策を講じる必要があり、さらには津波や地震の発生に伴う避難情報を道の駅の活用や地方自治体へ提供すること、さらには円滑に避難するための道路整備など地域住民を災害から守る自然災害に強い道路整備が必要あります。

2. 効率化を徹底的に進める上で、重視すべきこと

(1) 国及び道が有する技術・知識・情報の提供について

地方分権社会において地方が自立することが社会に突入していますが、道路整備に関する国及び道が有する技術・知識・情報は、市町村が持つ情報よりも大きいものと考えます。このことから、道路整備基準の改正や工法及び技術、知識に関する情報の提供を行うことで、市町村においても円滑な事務を行うことが可能であると考えます。

(2) 積雪寒冷地における道路整備について

真に必要な道路の早急な整備は地域住民の利便性の向上に繋がるものであるが、積雪寒冷地においての冬期間の工事は、凍結や天候の状況により非効率な面が多くあり、また手直しや完成後の維持に影響があると考えます。このことから、災害復旧など緊急な場合を除き計画的な整備を進める中にあっても冬期間の工事の実施については、見直すべきであると考えます。

(3) 災害復旧事業における手続きの簡素化について

近年の異常気象による自然災害の発生により道路をはじめ河川においては災害復旧事業が各地で行われています。地域住民の安全な生活を確保するとともに、経済活動への影響を最小限に止めるためにも、現状を把握し早急な対応を行うことが必要あります。このことから、早期に復旧事業に着手し事業の推進が円滑に取り組めるよう災害復旧事業の手続きの簡素化が必要と考えます。

3. その他、道路施策や道路の整備・管理全般に関する意見

(1) 除雪水準の維持について

冬期間における交通を円滑で安全に確保するため、主要幹線道路である国道及び道の除雪については、現行水準を維持することを要望します。

(2) 市町村道の整備について

市町村が管理する市町村道についても、国道や道道と同様に地域住民の利便性の向上や産業生産活動、集落間の連絡など重要な役割を担っています。市町村としてもこれら道路の整備は今後においても計画的な整備を計画しているため、その実施に当たっては必要な財源を確保していただき、真に必要な道路整備への配慮を要望します。